

事故防止のための体育器具の正しい使い方と安全点検について

スポーツ器具を安全にご使用いただくために、また器具を長持ちさせるためにも日常的な保守点検を行っていただくようお願いいたします。

体育器具の管理、使用にあたっては次の事項を厳守くださいますようお願いいたします。

- 取扱説明書に従った正しい使い方をする。
- 本来の目的以外には使用しない。
- ルールに合致した器具を使用する。
- 少しでも異常があるものは使用しない。
 - 異常が発見されましたら、直ちに使用を中止し、修理及び部品交換等の適切な措置をしてください。
- 日常点検、点検を行う。

体育器具の耐用年数は、使用条件(頻度)や環境条件により変わります。こうした条件によって起こる危険を早急に発見し、事故を未然に防ぐためにも、体育器具の安全点検を行うことが極めて重要になります。

 - 組立製品は、ボルト・ナット等のゆるみがないか使用前の目視点検を行ってください。
 - 各部の破損、変形によるゆがみ、異音等がないか確認してください。

事故防止に役に立つ、次の書類を推薦します。

書籍名/
「スポーツ器具の正しい
使い方と安全手引き」

購入申し込み先/
(株)体育施設出版
東京都港区芝2-27-8
芝センタービル1F
TEL.03-3457-7122



※当社では販売しておりません。

○安全点検の時期と内容

品目	点検箇所	点検内容	定期点検時期	標準耐用年数	点検の難易度	誤使用時の危険度
バレーボール用支柱 (屋内用)	滑車・滑車軸	変形・磨耗及びボルト・ナットの緩み等がないかを確認する 滑車が回転すること、及びがたつきがないことを確認する	3ヶ月	2年	★★☆☆☆	★★★★☆
	支柱	変形・曲がり等がないかを確認する 上下の時、異常な抵抗、異常音がないかを確認する	3ヶ月	2年		
	高さ調節金具	変形・破損等がないかを確認する	3ヶ月	3年		
	ネット巻き	磨耗、破損、異常音が発生していないか、ずれないかを確認する	3ヶ月	2年		
バレーネット	床金具	ぐらつき、破損、変形等がないかを確認する	6ヶ月	5年	☆☆☆☆☆	★★★★☆
	ワイヤー	ささくれ、さび、変形等がないかを確認する	3ヶ月	2年		
	白帯・サイドベルト	破れ等がないかを確認する	3ヶ月	1年		
	ネット	ほつれ、変形、破損等がないかを確認する	3ヶ月	1年		
バトミントン用支柱	アンテナ	磨耗、破損、そり、変形等がないかを確認する	6ヶ月	2年	★★☆☆☆	★★☆☆☆
	滑車	変形・磨耗及びボルト・ナットの緩み等がないかを確認する	3ヶ月	3年		
	支柱	破損・変形等がないかを確認する	3ヶ月	5年		
	ネット張り金具	破損・変形等がないかを確認する	3ヶ月	5年		
テニス支柱 (固定式・抜差式)	移動用車輪	タイヤの磨耗、破損、変形等がないかを確認する	6ヶ月	3年	★★☆☆☆	★★☆☆☆
	床金具	ぐらつき、破損、変形等がないかを確認する	6ヶ月	5年		
	滑車・滑車軸	変形・磨耗・さび・がたつき等がないかを確認する	6ヶ月	2年		
	支柱	破損・変形・さび・ぐらつき等がないかを確認する	6ヶ月	3年		
テニスネット	ネット巻き、ハンドル ネットフック	破損・変形・磨耗・亀裂・異常音がないかを確認する	6ヶ月	2年	★★☆☆☆	★★★★☆
	埋設管・基礎	破損・変形・ぐらつき等がないかを確認する	3ヶ月	3年		
	ワイヤー	ささくれ、さび、変形等がないかを確認する	6ヶ月	2年		
	サイドカバー・白帯	破れ等がないかを確認する	6ヶ月	3年		
サッカーゴール ハンドボールゴール フットサルゴール (移動式)	ネット	ほつれ、変形、破損等がないかを確認する	6ヶ月	2年	★★☆☆☆	★★★★★
	ネット	破損・変形・さび等がないかを確認する	6ヶ月	3年		
	ネットフック	破損・変形・さび等がないかを確認する	6ヶ月	3年		
	打ち込み杭(転倒防止具)	破損・変形・さび等がないかを確認する	6ヶ月	5年		
	接合部	ボルト・ナットの緩み・破損・変形等がないかを確認する	3ヶ月	3年		
	クロスバー、ゴールポスト 支持枠	破損・変形・さび等がないかを確認する	6ヶ月	5年		
土台フレーム	破損・変形・さび等がないかを確認する	6ヶ月	3年			

公益財団法人日本体育施設協会施設用器具部会発行「事故防止のためのスポーツ器具の正しい使い方と安全の手引き」より引用

誤使用の危険度は、★の数で5段階(誤使用によっては生命の危険性がある最大危険度を★★★★★で表す)に評価しています。器具を使用される際は、危険度にかかわらず必ず指導者並びに管理者のもとで使用してください。

器具の耐久性は、環境条件、使用条件によって大きく左右されます。ここに示す耐用年数は東京都23区内の環境条件において、一般の学校体育に使用される平均的条件(使用方法・頻度)を想定し、この年数が過ぎた場合初期の機器特性が保持できなくなり、各部分の劣化などが進行し器具に起因する事故確率がたかくなる分岐点を「標準耐用年数」として規定しております。

耐用年数に達していなくても定期的に専門業者によるメンテナンスを受けてください。